

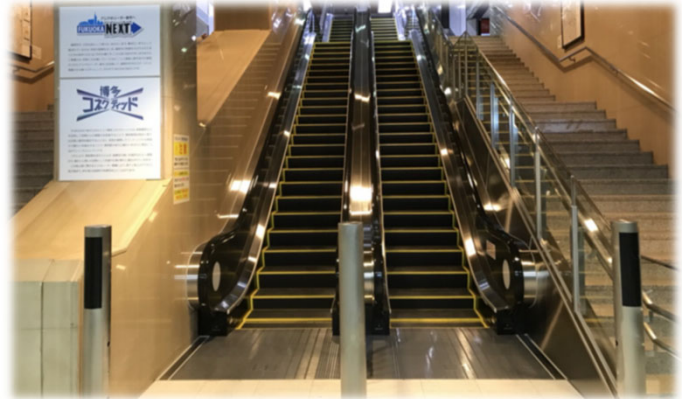
令和2年度に宿泊税を活用した事業のご報告

福岡市内に宿泊された皆様の宿泊税を、九州のゲートウェイ都市としての機能や観光の魅力をさらに高めるために活用させていただきましたので、ご報告いたします。

「また福岡市に来たい」と思っただけけるよう、今後も観光・MICE振興に取り組んでまいりますので、引き続きご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。



北崎地区の美装化された歩道



博多駅筑紫口エスカレーター



AIサーマルカメラ（ホテルロビー）



エリア散策用壁面マップ（祇園駅）

※実施した事業の内容は次ページ以降にてご報告いたします。

宿泊事業者受入環境充実の支援《経済観光文化局》

令和2年度のコロナ禍においても、年末年始や受験シーズンを前に、宿泊事業者が取り組む感染症対策をはじめとした、受入環境の充実を支援しました。

令和2年度は『宿泊・会食時の安全安心』、『災害対応強化や利便性向上』へ向けた取組みが実施されました。（補助件数：74件）

<補助金を活用して導入されたもの>



アクリルパーテーション

→ホテル内の食事会場にて、衛生対策を徹底し、お客様へ安全・安心を提供されています。



AIサーマルカメラ

→瞬時に検温できるため、お客様の安全・安心に加え、従業員の業務効率向上も図られています。



全自動カードクリーナー

→機械を通して消毒されたカードキーをお渡しすることで、安全・安心を提供されています。



非常用電源装置

→停電時にも電源供給ができる装置を導入し、災害に強い宿泊環境を整備されています。

Fukuoka East & West Coast プロジェクト



仕事も遊びも全力になれるまちを目指し、志賀島・北崎地区の海辺の魅力をさらに高め、地域の観光振興・活性化を推進する「Fukuoka East & West Coastプロジェクト」を進めました。

海辺を活かした観光振興に向けた道づくり《道路下水道局》

＜令和2年度の具体的な取組み＞

- ・北崎地区の歩道美装化工事
- ・志賀島地区、北崎地区の無電柱化に向けた測量及び工事



北崎地区の美装化された歩道



フットライト

海辺を活かした観光振興(志賀島・北崎)《経済観光文化局》

＜令和2年度の具体的な取組み＞

- ・サイクルツーリズムの促進に向けた、観光案内板やサイクルラックの設置(志賀島地区)
- ・地域資源を活用した滞在型プランの造成及びモデルコースの情報発信(北崎地区)



観光案内板



サイクルラック



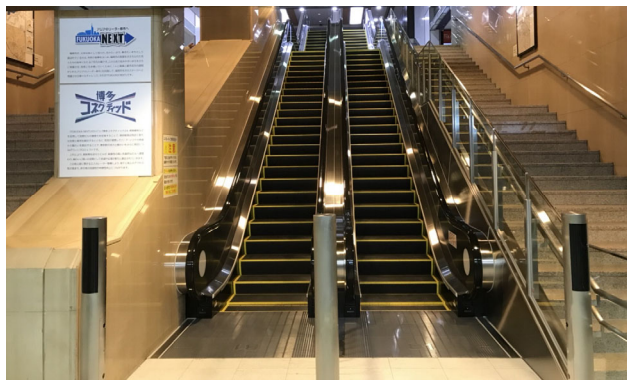
モデルコース情報発信

観光客等の移動円滑化施策の推進《交通局》

観光・ビジネス客の利用が多い地下鉄駅において、移動円滑化やバリアフリールート
の充実を図るため、エレベーターやエスカレーターの増設工事を実施しました。

<令和2年度の具体的な取組み>

- ・博多駅筑紫口のエスカレーター設置工事
- ・天神駅東口のエレベーター設置工事



博多駅筑紫口エスカレーター
(令和3年9月供用開始)



天神駅東口エレベーター
(令和3年10月供用開始)

博多旧市街プロジェクト《経済観光文化局》

博多部の価値ある資源をストーリーとまちなみでつなぎ、
市民や来訪者に楽しんでもらえる環境を整え、エリア全体の魅力を
高めていく「博多旧市街プロジェクト」に取り組みました。



<令和2年度の具体的な取組み>

- ・博多駅総合案内所に博多旧市街装飾を実施
- ・博多旧市街エリアへ誘導するための壁面マップや出入口誘導表示を
地下鉄祇園駅に設置
- ・まちなみの雰囲気醸成するための灯籠制作



博多駅総合案内所



壁面マップ (祇園駅)



灯籠

国内を代表するM I C E 拠点の形成 《経済観光文化局》

コンベンションゾーンにおいて、M I C E 拠点の形成を目指し、展示会を中心にコンサート・会議など多目的に利用できるマリンメッセ福岡B館の整備等に取り組みました。



マリンメッセ福岡B館
(令和3年4月1日開館)



マリンメッセテラス
(大屋根広場)

Fukuoka City Wi-Fiの拡充 《市長室、経済観光文化局》

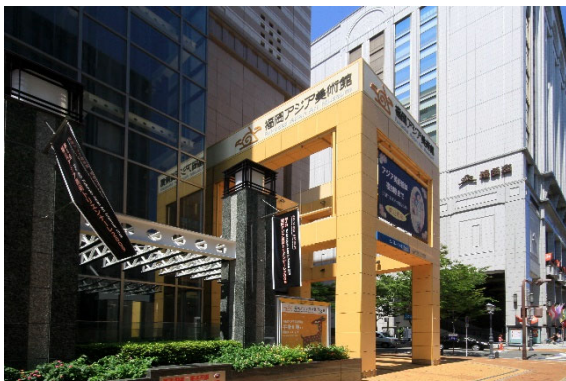
国内外からの観光客の利便性向上を図ることを目的として、Fukuoka City Wi-Fiのアクセスポイントを増設するなど、通信品質向上を図りました。



福岡市美術館



福岡市博物館



福岡市アジア美術館



福岡市地下鉄（8駅）

宿泊税の賦課徴収に要する経費《財政局》

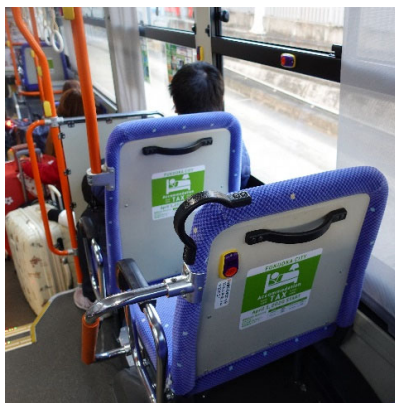
宿泊税の円滑な賦課徴収のため、旅行者に向けた広報を行ったほか、宿泊事業者の特別徴収に係る経費の一部を支援する報償金を交付しました。



<令和2年度の広報実績>



柱シート広告
(福岡空港)



エアポートバス広告
(福岡空港～博多・天神)



地下鉄車内広告
(全線)

観光案内機能の強化事業《経済観光文化局》

コロナ禍における観光客の新たなニーズである「安全・安心」に対応するため、デジタルを活用した非対面・非接触によるリモート観光案内の実証事業を実施しました。

災害時の観光客対応強化事業《経済観光文化局》

観光情報サイト「よかなび」内に災害情報ページを作成したほか、観光案内所に非常用電源を設置するなど、災害時の観光客対応強化に向けた取組みを実施しました。

生の松原元寇防塁集客促進事業《経済観光文化局》

歴史的観光資源として価値のある、生の松原元寇防塁の集客促進を図るため、受入環境の整備を推進しています。

令和2年度は、見学者用駐車施設を整備するための用地取得を行いました。

繁華街対策事業《市民局》

観光客が安全・安心に過ごすことができる環境の充実を図るため、客引きが集まりやすい場所や交差点付近に街頭防犯カメラを11台設置しました。

(天神・大名地区：6台、博多駅筑紫口地区：5台)

令和2年度の宿泊税収入 685,300千円

令和2年度に宿泊税を活用して実施した事業 ※金額は事業費

令和2年度決算額：754,614千円（うち宿泊税充当額：433,803千円）

翌年度繰越事業費：300,124千円（うち宿泊税充当額：84,517千円）

(1) 九州のゲートウェイ都市機能強化 386,734千円

国内を代表するMICE拠点の形成	312,230千円
観光案内機能の強化事業	15,827千円
Fukuoka City Wi-Fiの拡充	58,677千円

(2) 大型MICE等の集客拡大への対応 43,146千円

災害時の観光客対応強化事業	3,702千円
博多旧市街プロジェクト	19,536千円
生の松原元寇防塁集客促進事業	10,195千円
繁華街対策事業	9,714千円

(3) 地域や市民生活と調和した持続可能な観光振興の推進 244,390千円

宿泊事業者受入環境充実の支援	18,985千円
海辺を活かした観光振興に向けた道づくり	201,260千円 (※)
海辺を活かした観光振興(志賀島・北崎)	6,674千円
観光客等の移動円滑化施策の推進	17,471千円 (※)

(4) 宿泊税の賦課徴収に要する経費 80,343千円

- ・ (※) の事業は新型コロナウイルス等の影響により、年度内に工事が完了しなかったため、翌年度に繰越しを行いました。
- ・ 各項目で千円未満を四捨五入しているため、合計と合わない場合があります。

【お問い合わせ先】

福岡市 経済観光文化局 観光コンベンション部 観光産業課

(TEL) 092-711-4353

(MAIL) kankosangyo.EPB@city.fukuoka.lg.jp

令和3年11月作成